

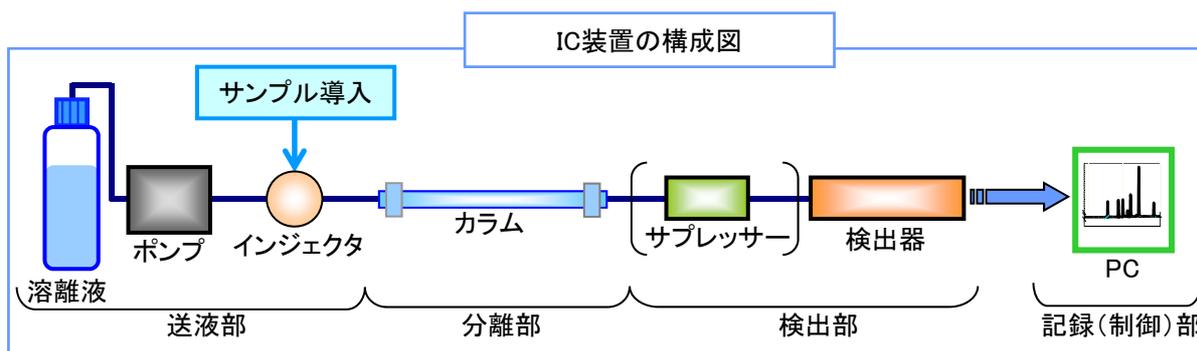
液体中の陰イオン濃度分析

IC: イオンクロマトグラフィー

概要: イオンクロマトグラフィー

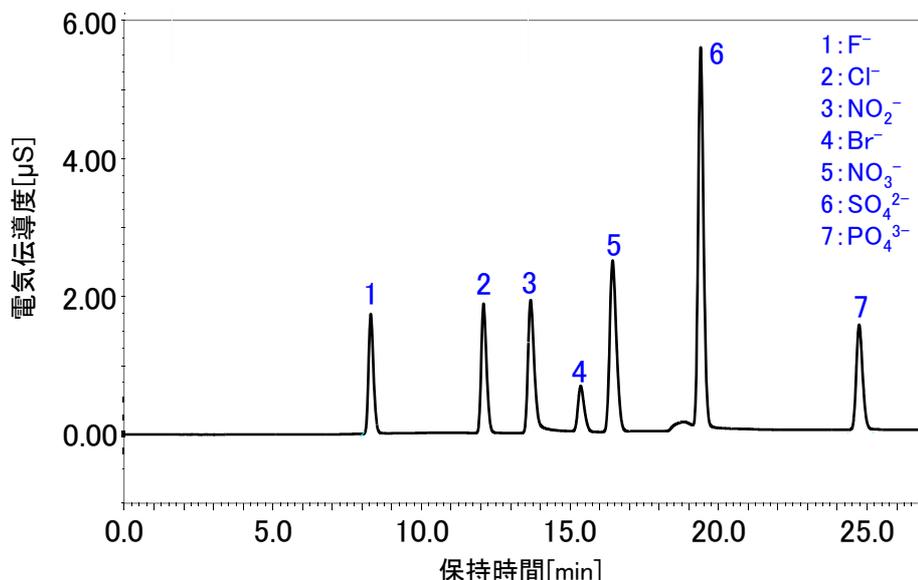
イオンクロマトグラフ法は液体試料中のイオン成分を検出する手法です。また、固体(部材)表面に付着しているこれらの成分は、純水に浸して抽出することで測定します。

MSTでは液体試料に含まれるイオンや有機酸の定性・定量分析、部材表面から溶出するイオン量評価、部材の腐食原因調査が可能です。



ICは送液部、分離部、検出部、記録(制御)部から構成されています。送液部から送られる溶離液とともに導入されたサンプル溶液が分離部(カラム)で各成分に分離されて順番に溶出します。成分が検出部に到達すると記録(制御)部でクロマトグラムとして記録されます。

データ例



分析対象陰イオン

F⁻, Cl⁻, NO₂⁻, Br⁻, NO₃⁻, SO₄²⁻, PO₄³⁻, I⁻
塩素酸、臭素酸、その他有機酸など

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート!

一般財団法人
MST 材料科学技術振興財団

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp
URL : <http://www.mst.or.jp/>